

こどもが主役の街「キッズニア東京」 大林組が「建設現場」パビリオンを出展 「東京スカイツリー®」より一足早く「キッズニアスカイツリー」が登場

株式会社大林組(本社:東京都港区、代表取締役社長:白石 達、以下 大林組)と“こどもが主役の街”「キッズニア東京(KidZania Tokyo)」の企画・開発を行う、株式会社キッズシティージャパン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼CEO:住谷 栄之資、以下キッズシティージャパン)は、「キッズニア東京」の「建設現場」パビリオンの出展に関し合意しました。この合意により2010年4月6日(火)より、装いも新たに大林組が出展する「建設現場」パビリオンがオープンします。大林組はオフィシャルスポンサーとして、キッズニア甲子園に続いて、キッズニア東京にも「建設現場」パビリオンを出展することとなります。

大林組は2012年の完成に向け建設が続いている、世界一の自立式電波塔「東京スカイツリー」の施工を担当しています。今回、「東京スカイツリー」の完成より一足早く、大林組が出展する「建設現場」パビリオンにキッズニア東京の新たなランドマークとなる「キッズニアスカイツリー」が登場します。

「建設現場」パビリオンでは、こども達は本物仕様のクレーンや道具を使って、高さ約6mの「キッズニアスカイツリー」とそれに架かる「キッズニアブリッジ」を建設します。「東京スカイツリー」の施工を行っている大林組ならではのダイナミックなアクティビティが体験できます。

また、「建設現場」パビリオンでは、大きなタワーや橋を安全に建てるにはどのようにすればよいのか、計画から考えることで、「ものづくり」のおもしろさが体験できます。みんなで元気に声を掛け合い、協力して仕事をやり遂げることを通して、社会生活に必要な積極性・協調性や人とのコミュニケーション能力を身につけてほしいと考えています。



【キッズニアタワーの建設】



【キッズニアブリッジの建設】

*写真は全てキッズニア甲子園の「建設現場」パビリオンの様子。

*キッズニア東京ではスカイツリー仕様のタワーになります。

キッズニアは、こども達が楽しみながら将来の自分の職業や社会の中での役割について考える場を提供することを目的とした職業・社会体験型施設です。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。実在する企業が出展するパビリオンで、こども達が様々な職業を疑似体験することを通して、実社会で生きる力や自立心を育むことができます。

大林組は、次代を担うこども達が、夢や目標を持ち、社会の中で使命感を持って働くことの大切さを学ぶことを応援し、建設業という事業活動を通して明るい未来づくりに少しでもお役に立てればと考えています。

◆大林組 会社概要

社 名:株式会社大林組
東京本社所在地:東京都港区港南 2-15-2
代 表 者:代表取締役社長 白石 達
創 業:1892年1月
事業内容 :総合建設業
U R L :www.obayashi.co.jp

◆キッズシティージャパン 会社概要

社 名:株式会社キッズシティージャパン
本店所在地:東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル北館 2階
代 表 者:代表取締役社長兼CEO 住谷 栄之資
設 立:2004年9月27日
資 本 金:2億5,200万円

◆キッザニア東京 施設概要

施 設 名 :キッザニア東京(KidZania Tokyo)
所 在 地 :東京都江東区豊洲 2-4-9 アーバンドックららぽーと豊洲 ノースポート 3階
延 床 面 積 :約 1,800坪(約 6,000㎡)
パビリオン数 :約 50
年間来場者数 :約 91.5万人
定 休 日 :不定休
U R L :キッザニア東京オフィシャルサイト
www.kidzania.jp/tokyo/

キッザニアとは:

施設内には、消防署、病院、運転免許試験場、銀行、飛行機、ラジオ局、理容店、ピザショップなどのパビリオンが立ち並び、こどもの街を形成します。1999年に誕生したメキシコのキッザニアは、年間来場者数82万人、227日間満員記録を樹立するなど、そのユニークなコンセプトが社会的にも高く評価されています。

2006年に東京のアーバンドックららぽーと豊洲内に日本で初めてオープンした「キッザニア東京」は、2009年10月には3周年を迎えることができました。

また、2009年3月27日には兵庫県西宮市のららぽーと甲子園内に国内2番目となる「キッザニア甲子園」がオープンしました。

大成功を収めているメキシコでの運営システムをベースとし、キッザニア東京63社、キッザニア甲子園59社(※1)ものスポンサー企業に支えられながら日本の子ども達をとりまく環境や「子ども議会」(※2)のアイデアなどを反映し、未来の社会を担う子ども達のためのエデュテインメントタウンを目指しています。

※1 2010年3月23日現在のキッザニア東京・キッザニア甲子園 スポンサー数

※2 こどもが主役の街「キッザニア」をより良くするために活動しているグループ